

大田原市の意見公募  
手続(パブリックコメ  
ント)について



印南 典子 議員

一般質問



千保 一夫 議員

再開発ビル(トコトコ大田原)  
の7階建ては、中心市街地の  
未来を犠牲にした取り返し  
のつかない大失策

**質問**.. パブリックコメントに對する今後の取り組みについて考えを伺います。

**答弁**.. 市のおおむね20日間という設定につきましては、現状では適切かと思えますけれども、議員おっしゃったように実際の意見提出件数、当時の件数については、少し少な目であるという印象を持っております。

**質問**.. パブリックコメントに寄せられる意見の件数の少なさというの、事前の周知であるとか、市民の理解が少ないということが原因にあるようにも思えます。大きな予算を伴う政策や市民の関心が高い案件に関しては、さまざまな考え方や立場の参加者が意見をまとめ、合意形成を行っていくためのワークショップやワールドカフェなど

を主催するなど有効だと思いますが、いかがでしょうか。  
**答弁**.. 議員おっしゃられたご意見につきましては、非常に重要なご意見だと思っておりますので、パブリックコメントあるいは大きな政策の計画立案おきましては、そういったご意見も参考にして今後対応してまいりたいと考えております。

**質問**.. 去る12月議会において市長は13階建てを7階建てに変更決定した時期を「震災のさ中」と言った。実際はいつか。

的な負担は、いくらがいくらに変わったのか。  
**答弁**.. 差し引き3億3000万円程度減少するとの試算です。

**答弁**.. 計画変更は、市としての方針は平成22年7月で、それを受け、平成23年3月1日付けで都市計画の変更を決定しました。

**質問**.. 13階建てが7階建てになり、総事業費は55億円から36億円になった。ところで市の実質

担が軽くなって、それで美術館がなくなり、住宅48戸が12戸になってしまい展望レストランが

**質問**.. 結局市の負担は13階建てで10億1000万円、それが7階建てになって6億8000万円に。3億3000万円市の負担が軽くなって、それで美術館がなくなり、住宅48戸が12戸になってしまい展望レストランが

なくなつた、ということですね。  
**答弁**.. そういう施設計画の変更に伴う金額の差になります。  
**質問**.. 平成22年7月、市長就任後3か月、選挙時のマニフェストに沿って事業を見直したという事ですね。  
**答弁**.. 全くご指摘の通りマニフェストに沿い見直しをしました。